

いい日旅立ち

「北海道公立高校生等奨学給付金」に関するリーフレット

北海道教育委員会より、「北海道公立高校生等奨学給付金」に関するリーフレットが届きました。裏面に印刷しておきましたので、保護者の皆様は必ず目をお通しください。申請書類の配布、提出は進学先の高校となります。（中学校ではありませんので、ご注意ください。）

この奨学給付金は、国公立高校へ進学する生徒を対象としたものですが、北海道では私立高校へ進学する生徒にも同様の制度を実施しております。私立高校進学後、各高校から案内文が配布されると思われます。

●北星学園大学附属高校の第2次募集

1. 出願資格 学習評価（内申）が特別進学コースは256程度以上、進学コースは196程度以上で、合格時には必ず入学する者
2. 出願期間 3月25日（火）までに中学校経由で高校へ連絡したうえで、3月26日（水）8：30～8：50までに受験生が、高校事務室で受付を行います。
3. 試験日 3月26日（水）9時30分 → 午後に合格発表（保護者同伴）
4. 試験内容 面接
5. 持ち物 受験料16,000円、個人写真（5cm×7cm）、印鑑、※個人調査書
※中学校で厳封した個人調査書を渡します。
6. 入学手続 3月26日（水）中に入学金245,000円を現金納入してください。

☺coffee break 野球のX試合

野球の試合では、①攻撃せずに試合終了、②攻撃中に試合終了、③コールドゲームにより試合終了の場合、スコアボードには「0」とは記さず「X」と記されます。（攻撃中のさよなら試合の場合、「2X」などと記される場合もあります。）また、試合結果も「3-5X」のように表記されます。

では、なぜ「X」と記すのでしょうか。由来は方程式でも使用される未知数Xといわれています。「もしも攻撃をしていたならば（攻撃を続けていたならば）、何点入ったかはわからない。」という未知数の得点「X」が記されているのです。そこで、こうした試合を「エックス試合」と呼ぶことがあります。また、「アルファ試合」と呼ぶ人もおられますが、これは間違いで、昔、日本チームが外国チームと野球の試合を行った際に外国の方がスコアボードに記した「X」を日本人が「 α 」と見間違いをし、しばらくの間「X」を「 α 」としていたことに由来するそうです。確かに「X」を続け字のように記すと「 α 」に見えますよね。

北海道教育委員会からのお知らせです。

返還する必要のない「奨学のための給付金」 ～北海道公立高校生等奨学給付金制度のご案内～

1 「奨学のための給付金」とは？

全ての高校生等が安心して教育を受けられるよう、**授業料以外の教育費負担を軽減**するため、高校生等がいる非課税世帯に対し、返還する必要のない給付金を支給する制度です。

※ 授業料以外の教育費とは、教科書費、教材費、通信費、学用品費、通学用品費、生徒会費、PTA会費等です。

2 「就学支援金」とは何が違うの？

「就学支援金」は、高等学校等の授業料を支援する制度で、北海道が国から受け取り授業料に充てます。「奨学のための給付金」とは異なり、生徒や保護者が直接受け取るものではありません。

3 「奨学のための給付金」の受給要件は？

次の要件を満たす必要があります。

- (1) 基準日（令和7年7月1日現在）に高校生等が国公立の高等学校等に在学していること。
- (2) 基準日に保護者等が北海道に住所を有していること。
- (3) 基準日に保護者等が生活保護法による生業扶助を受けていること。

又は、保護者等全員の道府県民税及び市町村民税所得割が非課税であること（専攻科を除く）。

※ 「高等学校校定時制課程教科書給与事業」や「通信制課程教科書学習書給与事業」、「北海道アイヌ子弟進学奨励補助制度」との併給はできないのでご注意ください。

4 申請する時期はいつ頃？どこへ申請書を提出するの？

令和7年7月～8月の学校が指定する期日までに申請書を学校へ提出することとなります。
申請書類は7月以降、学校で配布します。

5 給付額は？

区 分	課 程		
	全日制・定時制	通信制	専攻科
生活保護法による生業扶助受給世帯	32,300円	32,300円	
道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税で第1子の高校生等がいる世帯	131,500円 (予定)	50,500円	50,500円
道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税で15歳以上(中学生を除く。)23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる第2子以降の高校生等がいる世帯	143,700円	50,500円	50,500円
世帯年収約270～380万円の世帯			10,100円 (予定)
世帯年収約380～600万円未満の多子世帯(扶養される子が3人以上いる世帯)			

※ 上記の内容は、国の要綱改正により変更する場合がありますので、ご了承ください。

※ 北海道教育委員会以外にも各種修学支援の制度が実施されています。

詳しくは、「公益財団法人北海道高等学校奨学会 (<http://www.do-shougaku.or.jp/>)」及び「独立行政法人日本学生支援機構 (<http://www.jasso.go.jp/>)」のホームページを御覧ください。

【制度についてのお問い合わせ】

入学する高等学校等の事務室にお問い合わせください。